

平成23年 7月13日
農政部畜産課畜産振興係
問い合わせ先：内線3106

放射性物質汚染に対する畜産物の安全検査について

群馬県では、県産畜産物の安全確認検査を行いました。7月13日に農場から出荷された原乳を集乳所で採取し、検査機関に分析を依頼したところ、全ての検査対象について、暫定規制値を大きく下回っておりました。

- 1 検査地域
川場村、長野原町（いずれも集乳所）
- 2 検査対象畜産物
原乳
- 3 採取日
平成23年7月13日
- 4 分析及び結果判明日
平成23年7月13日
- 5 検査結果の概要
検査を行った全ての原乳について、暫定規制値を大幅に下回っておりました。
- 6 サンプルング検査結果
分析機関：国立保健医療科学院

集乳所 所在地	生産市町村	放射性物質の濃度 (Bq/kg)		
		ヨウ素 131	セシウム 134	セシウム 137
川場村	みなかみ町、昭和村	検出せず	検出せず	検出せず
長野原町	東吾妻町、中之条町	検出せず	0.2	検出せず

※ 上表中の「検出せず」とは、検査機器が測定できる検出下限値未満であることを示す。

<検出下限値> 放射性ヨウ素 131 : 0.1 ~ 0.3Bq/kg、放射性セシウム 134 : 0.2 ~ 0.4Bq/Kg

放射性セシウム 137 : 0.2 ~ 0.4Bq/kg

※ 暫定規制値 (牛乳・乳製品) : 放射性ヨウ素 300Bq/kg³²⁹、放射性セシウム 200Bq/kg

(注：乳児調製粉乳及び直接飲用に供する乳は、100Bq/kg)